

2005/02/25 指定自動車学校卒業生・普免本免学科試験【黄】於)二俣川試験場

- 問 1 身動きが取りやすいように、シートベルトは緩めに締めた方がよい。
- 問 2 交通量の多い道路でスケートをして遊んだ。
- 問 3 違法ではないので、車外へ紙クズを投げ捨てた。
- 問 4 チャイルドシートをやむを得ず助手席に取り付ける場合には、座席を一番後ろまで下げ、必ず後ろ向きに固定しなければならない。
- 問 5 「バス専用」の標示板の取り付けられた信号機は、バス専用であるから、他の車は従う必要は無い。
- 問 6 転回禁止の標識のあるところで、警察官に転回するように指示されたが、それに従わなかった。
- 問 7 積み下ろしのための車の停止は、停止時間に関係なく停車である。
- 問 8 信号機のある踏切では、信号機に従ってよい。
- 問 9 道路の左側に面したガソリンスタンドに入るため、あらかじめ左によって徐行した。
- 問 10 原付免許を持っていれば、小型特殊自動車を運転できる。
- 問 11 大型自動車免許を持っていれば、大型自動二輪車を運転できる。
- 問 12 通園バスが幼稚園児の乗り降りのための停車をしていた場合、後方で一時停止しなければならない。
- 問 13 夜間運転していて交差点が近づいたら、自車の存在を知らせるために前照灯を上向きにしたり、点滅させたりするとよい。
- 問 14 夜間だったが、雨も無く目も慣れてきたので昼間と同じくらいの速度で運転した。
- 問 15 雨で濡れた路面を擦り減ったタイヤで走行している時の停止距離は、乾燥した路面を状態の良いタイヤで走行している時の停止距離の2倍程度に伸びることがある。
- 問 16 病気時や疲労時に運転すると、危険を察知して判断するまでの時間が長くなるので、空走距離が長くなる。
- 問 17 帰りの運転を頼まなければ、運転者に酒を勧めても構わない。
- 問 18 原動機付自転車の積載の幅は、積載装置の幅以下でなくてはならない。
- 問 19 小型特殊自動車の乗車定員は1人で、特に同乗車用の座席があるものは2人である。
- 問 20 乗車定員は12歳未満の子供3人を2人として計算する。
- 問 21 免許証の条件等の欄に「眼鏡等使用」とあったが、目的地が近かったのでそのまま運転した。
- 問 22 雪道を走る時は、前者の通った跡の上を走行するとよい。
- 問 23 遠心力はカーブ半径が小さい程大きくなり、また、速度の2乗に比例する。
- 問 24 地震等の災害時、やむを得ず路上に駐車する時は、避難の邪魔にならないような場所を選んで駐車する。
- 問 25 一方通行の直進道路で、前方の信号が赤になったが、手前に横断歩道も停止線も無かったので、信号機の直前で停止した。
- 問 26 前方で交差する道路が優先道路である場合、一時停止しなければならない。
- 問 27 外で、光で運転手の目をくらませるような行為をしてはならない。
- 問 28 仮免許で路上練習を行う際には、その免許を受けて2年以上経過した人か、第二種免許を受けている人を助手席に同乗させなければならない。
- 問 29 走行中エンジンの回転数が上がったままになった時は、ギアをニュートラルにし、道路の左端に車を止め、エンジンを切る。
- 問 30 急加速・急ブレーキ等によって後輪が横滑りを起こした時は、急ブレーキをかけてからハンドルを後

輪の滑る方向に切って立て直す。

- 問 31 下り坂でブレーキが効かなくなった時は、シフトダウンしてエンジンブレーキを効かせ、ハンドブレーキを引き、それでも減速しない場合は山側の溝にタイヤを落としこむか、ガードレールに接触させる、もしくは道路わきの土砂等に突っ込んで止めるとよい。
- 問 32 小型特殊自動車や、故障車を牽引している車は、高速自動車国道を走ることはいできない。
- 問 33 特に最高速度の指定されていない高速自動車国道における法定速度は、大型乗用自動車・普通乗用自動車共に 100km/h である。
- 問 34 高速道路の登坂車線を 40km/h で走行するのは速度違反である。
- 問 35 加速車線が渋滞していたので、本線車道の路肩で加速して合流した。
- 問 36 高速道路での運転は疲労が激しいので、休憩を取るタイミングも含めた事前の運転計画が必要である。
- 問 37 高速道路の加速車線で車が故障した場合は、近くの非常電話でレッカー車を呼ぶなどして、すみやかに車を移動しなければならない。
- 問 38 原動機付自転車・普通自動二輪車は前車の左側から追い越しができる。
- 問 39 追い越しが終わったら、すぐに元の車線に進路変更した方がよい。
- 問 40 追い越しの方法としては、まず安全確認をしてから、合図を出して目視で右・後方を確認し、合図を出してから 3 秒後に右に緩やかに進路をとる。
- 問 41 (優先道路を通っている場合を除き、) 交差点とその手前 30 m 以内は、自動車・原動機付自転車を追い越すことはできない。
- 問 42 横断歩道や自転車横断帯とその前後 30 m 以内は、追い越しも追い抜きも禁止されている。
- 問 43 「追い越しのための右側部分はみ出し通行禁止」の標識があるところでは、右の車線にはみ出さなければ追い越しをしてもよい。
- 問 44 保管場所標章は、車のガラス部であればどこに貼り付けてもよい。
- 問 45 二輪車でカーブを曲がる時は、クラッチを切らずにエンジンの力をかけたまま曲がり、カーブの終わり付近で前方の安全を確認してからやや加速するとよい。
- 問 46 センタースタンドはうまく立てられなかったが、8 の字に押して歩けたのでそのバイクを購入する事に決めた。
- 問 47 二輪車のハンドルは操作を司る重要な部分なので、改造ハンドルは禁止されている。
- 問 48 二輪車を降りて押して歩く時は歩行者として扱われる。ただし、エンジンを切った状態でなければならない。
- 問 49 二輪車にまたがってエンジンを切り、下り坂の路側帯を通った。
- 問 50 二輪の免許を取得して 1 年経過していれば、同乗者用の座席が無くても 2 人乗りできる。
- 問 51 二輪車に乗る際には、土踏まずをステップの上の乗せ、つま先を前方に向け、膝でタンクを締めるように挟むとよい。
- 問 52 二輪車で停止する時は、シフトダウンは使わずに、前輪ブレーキをまずかけ、少ししたら後輪ブレーキをかける。
- 問 53
- 問 54
- 問 55
- 問 56 in preparation
- 問 57

問 58

問 59

問 60